



〒174-0045 東京都板橋区西台 1-27-10 電話：03-5920-1122、Fax：03-5945-4152

HP：<http://shouhaku.jp>/E-mail：[info@shouhaku.jp](mailto:info@shouhaku.jp)

編集・発行 西台こども館

## □□退園後の実態調査から見えてくるもの□□□□□□□□□□

夏休みも終わり、2学期がスタートしました。こどもたちは約 40 日間の夏休みで心身ともにグンと成長しました。日焼けした顔は、夏休みの宿題をやりとげた自信もかさなり、ちょっぴりお兄さんお姉さんになったことを感じさせてくれます。

さて、平成 29 年 2 月に発表された東京都における「児童養護等退所者の実態調査報告書」によると平成 17 年 4 月～平成 27 年 12 月までに都内児童養護を卒園して就労または進学した児 3,932 名の内、各園が連絡先を把握している 1,965 人にアンケートを実施し、回答のあった 637 人（回答率 32.4%）の調査結果が公表されています。

前回調査(平成 23 年 8 月)との比較も丁寧に分析されています。児童養護退園後に進学(専門・短大・大学)者について前回調査では約 34%。今回調査では約 44%に増加しています。「困ったときの相談相手」では大いに支えになった人は「在籍していた園の職員」前回調査では 40%、今回調査では 43.1%と増加しています。又、今回調査では元職員への相談が 9.4%であり、園の職員関係者への相談が 52.5%と前回調査同様に高い結果となっています。

今回の調査では、退園後に進学しその後中途退学した児童の割合について、自立支援コーディネーターが配置されている園では中途退学率は 9.1%と低く、未配置の児童養護では 46.1%と高い結果となっています。

各園が連絡先を把握できている卒園生が全体の 49%であったことや、回答率が 32%であったことは今後の課題と考えますが、前回調査と比較して様々な面において自立に対する取組が向上し、良い結果が表れていることは大変喜ばしいことだと思っています。当園においても様々な支援機関及び関係機関と連携しながら、こどもたちが卒園後も力強く生きていけるように支援していきたいと思っています。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

西台こども館 園長 齋藤 学





「高校生になって初めての夏休み」

(高1男子)

僕の初めての夏休みにしたことは、一つは部活動の合宿に参加したことです。場所は、山梨県の忍野村です。合宿でやったことは、山中湖で白鳥や出口池を描きました。そこで描いた白鳥は、実物だから凄く描きにくかったです。

二つ目は、友達と映画を観にいったことです。僕は、誕生日の数日前から映画に誘われていましたが、行けなかったので部活がない日を狙って友達とポケオンを観に行きました。僕はこの映画を公開する前から観たいと思っていたので、良かったです。高校生になってから初めての夏休みでしたが結構充実したと思いました。

「夏の思い出」

(中2男子)

僕はこの夏休みで沢山の思い出が作れました。例えば、朝早く図書館に行って夏休みの宿題を終わらせようとしたことがありました。14日には人生初のディズニーランドに行きました。ディズニーランドならではの食べ物や、アトラクションがありました。しかし、途中で雨が降り一時はどうなるかと思いましたが幸い雨が上がり、最後まで楽しむことができました。26日には映画を見ました。映画はポケモンにしました。主人公が伝説のポケモンと戦うために、仲間と一緒に旅をするストーリーです。来年は受験生で夏休みでも忙しくなりそうですが、それでも充実した夏休みが過ごせたらいいなと思います。

## ★ボランティア紹介★

水曜日にボランティアの高木さんにお習字を教えていただいています。玄関に飾られた作品は、来園されたお客さまにお褒めの言葉をいただくこともあります！ 高木さんいつもありがとうございます。



今年度から西台こども館で始まった「にやりほっと」の報告。日々あがってくるこどもたちの思わずにやりとしたり、ほっこりしたエピソードの中から一部ご紹介します♪

★なわとびをして遊んでいた年中さんの女の子Kちゃん。「なんかおなかが飛んでる！」職員に「あー、さっきなにか飲んだの？」と聞かれ、「牛乳飲んだ！牛乳が飛んでる！」と嬉しそうにお話してくれました。

★同じお部屋の年長さんと年中さんの女の子HちゃんとSちゃん。職員が二人同時におやすみのトントンしていると、Hちゃんが職員にタオルケットをかけようとしてくれたので、「ありがとう、優しいね。気持ちだけもらっておくね」というと「優しい気持ちもらってね」と手で掬った“優しい気持ち”を職員のポケットにいれてくれました。Hちゃんからは右の、Sちゃんからは左のポケットにそれぞれ“優しい気持ち”をいれてもらいました。



★新に入職した職員6名をご紹介します★



いちょう：伊藤いづみ

出身地：宮城県

好きな食べ物：

甘いもの・辛いもの

趣味：買い物

意気込み：アクティブに頑張ります。



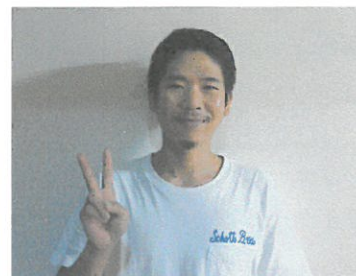
かしわ：小川 真由

出身地：埼玉県

好きな食べ物：きゅうり・ユッケ

趣味：ゲーム、漫画

意気込み：こども達に積極的に関わっていきたいです！



けやき：竹中 惇

出身地：東京都

好きな食べ物：パエリア

趣味：映画鑑賞

意気込み：こどもと良い信頼関係が築けるよう頑張ります。



もみじ：新井 祐子

出身地：埼玉県

好きな食べ物：メロン、アイス

趣味：水族館めぐり、岩盤浴

意気込み：一人ひとりにしっかりと目を向けていきたいです。



まつ：遠山 詠志

出身地：東京都

好きな食べ物：パクチー

趣味：音楽

意気込み：楽しい生活が送れるよう頑張ります。



調理：田中 康之

出身地：板橋生まれの板橋育ち

好きな食べ物：ソフトクリーム

意気込み：常に笑顔をもって勤めます。

おらせ

地域公開講座 「セキュリティサイバー」不審者対応・護身術講習会

日時：平成29年11月16日(木)10:00

場所：西台こども館 3Fホール

講師：Mクリエイト代表 原 明德様

★お気軽にご参加ください★



# 行事の紹介

## ナイトウォーク：6月11日

小学4年から高校3年のこども達9人と職員7人、合計16名で約21キロのナイトウォークに挑戦しました。

スタート地点の押上駅でスカイツリーをバックに写真を撮り、円陣を組み西台こども館にむけて出発しました。目標は「みんなで支えあいながらゴールを目指す」です。

初めはどの子にも余裕が見られ、追いかけてっこをする子、土手を昇り降りする子、おしゃべりを楽しみながら歩くなど様々でした。そんなこども達も時間が経つにつれて、表情に疲れが見えはじめましたが、あるこどもは「みんなに迷惑をかけるから最後まで自分で歩くと決めたんだ」といって、疲れ果てた顔で職員のリュックにもたれかかりながら一步一步と前にすすむことができました。出発から約8時間、約21キロの距離を誰一人かけることなく、全員で横一列になりゴールを迎えました。反省会ではこども達から「達成感があった」などの言葉が多く聞かれました。疲れはあれど、それに変えがたい素晴らしいものを得られるいい行事となりました。(飯尾)



## 江戸っ子杯ドッジボール大会：7月24日

西台こども館は「一勝」ができずに悔しい思いをしてきました。監督としては「今年こそは一勝させてあげたい」と練習計画をたてました。しかし練習当初は“大会で勝とう”という意識で参加している子どもは少数でした。自分さえ楽しければいい、という考えが優先され、ボールの取り合いや文句の言い合いなどトラブル続きでした。

去年の悔しい思いを忘れたわけではないのですが「今年こそは！」という気持ちにつながらず「どうせ今年も…」という思いに転がっていたようでした。しかし練習を重ねていくうちに意欲は高まっていきました。



そして迎えた大会では2戦して全敗でしたが、体格に勝る相手にもう一步で勝てた非常に惜しい試合もありました。試合を終えた子どもたちの清々しい顔に「よくがんばったね」と何度もねぎらいの言葉をかけながら、家路へと向かいました。(石井)

## 中学生男子個別外出：8月14日

中学2年生男子のY君と一緒に東京ディズニーランドに行ってきました。男2人「いざ!“夢”の国へ！」

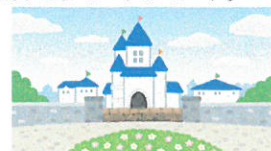
目の前にそびえ立つシンデレラ城・シンデレラの物語に感動しつつ、王座に腰かけ、高貴な気分にあたりました。

スターツアーズでは「スパイはもしかして・・・？」とドキドキしながら、迫りくる悪者たち、飛び交うスペースライナーに2人大騒ぎ！素敵宇宙旅行ができました。

ミッキーとジャックのポシェットを腰に下げ、大好きなポップコーンをムシャムシャ・・・完全に“夢”の国の一員になっておりました。最後はビッグサンダーマウンテンで締めくくり、遊び疲れて笑顔もクシャクシャ。

目の前を通り過ぎるパレード、踊るミッキーに手を振りながら「今度は(ホームの)みんなと泊まりで行きたいなあ」とY君。

また遊びに行ける日を“夢”見て…。(太田)





### 幼児キャンプ：7月31日～8月1日

7月31日から1泊2日で、幼児キャンプに行ってきました。

1日目はあきる野市にある東京サマーランドに行きました。天気にも恵まれ、こども達も冷たい水や大きいプールに喜んでいました。こども用のウォータースライダーにも挑戦し、とても楽しそうにしていました。そのまま隣接しているサマーロッジに宿泊し、バイキング形式の夕食を堪能しました。はしゃいだ分、疲れも大きく、1日目の夜はぐっすりと寝ていました。

2日目はあいにくの空模様でした。なので、ポーンランド キドキドという室内レジャーランドに行きました。中にはボールプールやトランポリンからおままごとセットまで、こども達の好きな物が盛り沢山。

汗をかきながらも大人と一緒に楽しく遊んでいました。帰りの車でも、2日分の疲れが出てぐっすりと眠っていました。元気なこどもたちに職員も癒される2日間でした。(上田)



### 小学高学年キャンプ：8月14日～16日

小学4年～6年迄のこどもと一緒に山中湖に行ってきました。付き添い職員4名、2泊3日思い出に残る体験でした。山中湖畔に聖ヨゼフホームが管理する山中林間寮があり、広大な敷地に幾つかの棟【ログハウス】が林立しています。3日間雨でしたが、そこを拠点に山中湖散策、ガラス細工、プール遊び、バーベキュー、花火など盛りだくさんの遊びに天候の崩れなんのその。



高学年を考慮し「できるだけ自分でやろう」とやってもらうだけでなく自分らしさと自覚する意味で挑戦するチャンスをいっぱい作ってあげることができました。

朝食時にバーベキューコンロに銀紙で包んだパンを焼くこどもの真剣な眼差しが新鮮でした。「また、来年きたいな」と期待しています。(木村)

### 小学低学年 興津臨海：8月5日～7日

前日まで天候が危ぶまれていましたが、いざ当日になると快晴の空模様。初日から海に入る事が出来ました。初日から3日目まで見事に晴れ渡り、ほどよい暑さの中、頭からつま先までずぶぬれになって海を楽しみました。興津の海初体験の小学1年生達も最初は恐る恐る浅瀬を行ったり来たりしていましたが、慣れてくると自ら波に向かって飛びこんでいき、波の動きと感触を楽しんでいました。砂浜遊びも海の醍醐味と一所懸命砂を掘り、山や池を作って遊ぶ子も居ました。



その他カニ取り、スイカ割り、キャンプファイヤー、花火等のイベントもあり、充実した3日間を過ごしたこども達は満足そうな表情で帰路に着きました。(茅野)

### 中学生女子キャンプ：8月9日～10日

中学生女子は、山梨県の河口湖に行ってきました。東京とは少し蒸し暑さが異なり、風が気持ち良くて過ごしやすかったです。

まず桃狩りを行いました。1つ1つの桃が大きくて、1つ食べるのもやっとな思いましたが、大人もこどもも2個は食べる事ができました。桃にかぶりつくこども達の嬉しそうな顔はなんともいえません。見ているこちらまで嬉しくなりました。



2日目は朝から河口湖を散策し、貝を拾ったり湖に足をつけてみたりしました。静かな湖でゆっくりと過ごした時間はすごく気持ち良かったです。午後にはクラフトパーク作りを行い、それぞれがこだわりをもって、丁寧に写真立てを作りました。なんだかんだ2時間集中して取り組んでいました。それぞれが上手に作る事ができ、思い出として形に残す事ができてよかったです。ほうとうもすごくおいしくて心もお腹も満たされたキャンプでした！(橘)



## 調理員の仕事

西台こども館では栄養士の作成した献立を基本に、三人の調理職員が味付け、色彩等を考え、朝食から給食の無い土日の昼食、夕食と幼稚園児のお弁当作りを交代で行っています。食の原風景を踏まえ行事食にも工夫を凝らしています。五月五日のこどもの日には、こどもたちと一緒に中華粽を笹に巻き、夕食時に頂きます。食べることは命を頂くということも学びました。心身共に健康な日々が過ごせるよう、これからも一同見守っていきたいと思います。

調理職員 田島



私はこの五月より調理職員として働かせていただいております。調理室は家庭的な食事を提供するにふさわしく、アットホームなところです。こどもたちの身体づくりは勿論、食卓に笑顔があふれるような食事をと、各調理職員は日々研鑽を重ねております。こどもたちが楽しめた時に「家のごはんはおいしかった。」と言ってもらえるように、丁寧に優しく心をこめて「おいしく召し上がれますように。」と、作ります。

調理職員 田中



お手製の  
祝い膳♪

私達3名の調理員は、栄養士と共に毎日の食事作りに、日々精進しております。私達調理員は、こどもたちに美味しい食事を提供するように、各自それぞれが食べやすいように工夫したり、愛情を込めて食事作りをしています。こどもたちの成長を見届けながら、これからもすべてのこどもたちから喜んで頂けるような食事を提供できるように努力していきたいと思います。

調理職員 水殿

ありがとうございました (平成29年3月~平成29年8月) (順不同・敬称略)

### 《寄付金》

奥谷禮子、ビックカメラ奨学金財団(旧松柏児童福祉財団)、和賀奈子、青山知広、(株)ビックフロント、山田登、板橋区社会福祉協議会



### 《寄贈品》

内海哲也ランドセル基金、セカンドハーベスト、日本児童教育専門学校、カーブス成増、森本利根、(有)ダスカジャパン クアウモック、合同会社 文屋、毎日新聞生活報道部、和賀奈子、朝日税理士法人、松山奈緒、木下和子、小野茂子、竹内勇、愛歯技工専門学校、(株)ビックフロント、ぶさいく農園 立澤亮、三菱UFJ不動産販売、紺野さつき、東京都食肉生活衛生同業組合、(株)シード、テスト

### 《招待》

(株)よみうりランド、交通遺児等を支援する会、東京都個人タクシー協同組合板橋第一支部、(株)ポリショイサーカス、千代田ビル管財株式会社







勘 定 科 目		決 算 額	
サービス活動増減の部	収 益	措置費収益	215,071,148
		その他の事業収益	55,078,989
		経常経費寄附金収益	1,346,460
		サービス活動収益計 (1)	271,496,597
	費 用	人件費	206,059,332
		事業費	43,838,322
		事務費	12,999,582
		減価償却費	12,159,704
		国庫補助金等特別積立金取崩	△5,386,081
		サービス活動費用計 (2)	269,670,859
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	1,825,738	
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	13,540
		その他のサービス活動外収益	9,756,177
		サービス活動外収入計 (4)	9,769,717
	費 用	その他のサービス活動外費用	4,571,435
		サービス活動外費用計 (5)	4,571,435
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	5,198,282	
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		7,024,020	
特別増減の部	収 益	施設整備等補助金収益	0
		特別収入計 (8)	0
	費 用	国庫補助金等特別積立金積立額	0
		特別支出計 (9)	0
		特別収支差額 (10) = (8) - (9)	0
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		7,024,020	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		△124,154,734
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)		△117,130,714
	基本金取崩額 (14)		0
	その他の積立金取崩額 (15)		0
	その他の積立金積立額 (16)		0
	次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)		△117,130,714

**編集後記：**

今回は「にやりほっと」をお届けする事が出来ました。日々の生活の中で忘れてしまいがちなこどもの可愛い姿に目を向けることで、私たち職員も心に余裕が生まれます。今後もこどもたちの成長が楽しみです。(川合)